

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	入浴時、車イスの方が多くなり、湯ぶねに入らない方が増えてきている。	湯ぶねに入らなくても十分に体が温まり、風呂に入った気持ちになれるような介助をする。	一人ひとりに声がけして、お湯をたっぷりかけてあげる。 急がないようにゆっくり入ってもらおう。	6か月
2	47	入居者の薬を、錠剤の時はこちらでつぶして粒状にして服用していただいている人が数名おり、ホームでつぶすことで量が確実にでない時がある。	薬局で粉状にしてもらい、できないものだけをホームで対応する。	病院受診時にドクターに相談し、形状を変えてもらう。	1か月
3	48	施設生活において、独自の楽しみ方をしている入居者が少ない。	入居者の好きな事に取り組んでいただき、秋の文化祭に作品を出品する。	作ることが得意な方達、書くのが得意な方達等、チーム分けをし、いくつかの作品制作を半年かけて行う。	6か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。